

平成二十四年下半期の天神さん

初夏より冬の到来まで自然の気あふれる
岩津天満宮のさまざまなお祭の模様です



五月二十五日

御田植祭

初夏の青空の下
神職と総代の皆さんで
御田植をご奉仕いたしました
常に自然と共にある
日本人の生き方に思いを馳せます



同じ日
たわわに実った梅の実を
この年初めて収穫する筆初祭
この後 境内に有る四百本余の
梅の木から実を採取し
梅の実は職員手作りの授与品
「福梅」となります



五月二十五日
筆初祭



稲荷社横の蓮池完成と共に
平成24年夏の境内を
色とりどりの蓮の花が咲き
参拝者の心をなごませました



六月二十四日
夏越しの祓え
輪くぐり神事



輪くぐり神事

「水無月の夏越しの祓いする人は千歳の命延ぶというなり」
茅の輪をくぐりながら夏越しの祓いの歌を唱えます
暑い夏を無事健康で過ごせます様
岩津の天神様に祈りました



七月七日
七夕祭

丹塗りの拝殿に映える色とりどりの短冊を飾り付けた笹竹
平成24年の「七夕祭」には1,400を超えるお願いが寄せられました



七月十八日
長七忌
道具供養祭



7月18日は岩津天満宮中興の祖・服部長七翁の命日
翁の類い希な生涯と天才的な技術力を偲びます
お祭に併せ遺されたゆかりの品々の展覧会も開催されました



八月二十五日
献燈祭



二十五日は天神様の日(御縁日)
八月二十五日の夜
岩津天満宮の境内は
崇敬の皆様よりの献燈で美しく
照らされます
ご英霊ご先祖ご家族
ご友人ご縁ある皆様方への
感謝をこめた灯りです

